

第70回日本衛生動物学会東日本支部大会

(公社)東京都ペストコントロール協会 副会長 元木 貢

日本衛生動物学会は、4月の全国大会のほかに北日本、東日本、西日本、南日本の支部大会が秋にそれぞれ開催されています。東日本支部大会は筑波大学で開催され、特別講演2題と13題の一般講演がありました。

開催日：2018年10月13日(土)

会場：筑波大学つくばキャンパス

大会長：DeMar Taylor (筑波大学生命環境系・生物圏資源科学専攻)

特別講演

1. 八田 岳士(北里大学医学部寄生虫学)
東アフリカにおける殺ダニ剤抵抗性マダニの調査研究
2. 荻原 麻理(農研機構 畜産研究部門 任期付研究員)
吸血によって誘導されるマダニの脱皮と産卵 ～生理学的アプローチによるマダニの理解～

PCO関連の一般講演

- ・東京都における感染症媒介蚊サーベイランス結果 (平成27年— 29年)
高橋久美子, 井口智義, 田中優, 大川将司, 小林巧, 高橋佳代子, 小西浩之, 秋場哲哉, 守安貴子 (東京都健康安全研究センター)
- ・記録的猛暑に見舞われた2018年初夏におけるヒトスジシマカの発生動態について
平林公男 (信州大学学術研究院理工学域繊維学系)
- ・粘着式トラップの柄がイエバ捕獲数に及ぼす影響
木村悟朗, 富岡康浩, 谷川力 (イカリ消毒)
- ・群馬県みなかみ町及び新潟県佐渡市におけるサシチョウバエの発生活長調査
皆川恵子¹⁾, 佐藤英毅¹⁾, 水谷澄¹⁾, 佐藤開²⁾, 三條場千寿²⁾
1) 日本環境衛生センター, 2) 東大・農学生命科学
- ・異なる温度でのチャバネゴキブリ餌水なし条件における生存期間
富岡康浩, 田中和之, 木村悟朗, 谷川力 (イカリ消毒)
- ・公園などに設置したフェロモントラップで捕獲されたノシメマダラメイガの個体数
中野敬一 (東京都港区)
- ・日本国内における危険生物捕獲事例 小松謙之 (シー・アイ・シー)